

## マンモグラフィ、ご存じですか？

中央放射線部 診療放射線技師

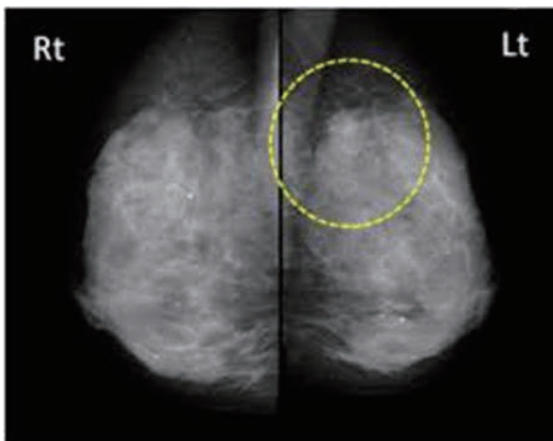
たくち ゆうみ  
田口 優美

マンモグラフィとは、乳房専用のレントゲン撮影のことを言います。乳がんや乳腺症と言った乳腺（乳汁を分泌する器官）に起こるさまざまな病気の発見や診断に役立つ検査です。男性でも乳がんになることはありますが、その割合は女性と比較するととても低く、マンモグラフィは一般的には女性に対して行われる検査となります。乳がん検診も女性が対象となっています。

マンモグラフィでは乳房を板で圧迫し、薄く伸ばした状態で撮影します。そのため、検査を受けられた方の中には、「あの検査痛かったな」と思われた方もいらっしゃるかと思います。しかしながら乳房を薄く伸ばすことには、乳腺が広がり病気が見つかりやすくなる・鮮明な画像が得られる・放射線の被ばくが抑えられると言った大切な理由があります。ただ、検査が辛すぎてもう二度と受けたくない検査となってしまう意味がありませんので、圧迫の際に痛くて我慢出来ない、お辛いといった場合には遠慮せずおっしゃってください。また、検査の際には上半身の衣類を脱いでいただく必要がありデリケートな検査でもあります。当院ではマンモグラフィは女性技師が担当しておりますので、安心して検査を受けていただければと思います。



当院のマンモグラフィ装置



マンモグラフィの画像  
囲まれた箇所に異常が見られる

食生活やライフスタイルの変化に伴い、日本人女性の乳がんの患者数は近年急増しています。今や一生の間に乳がんになる確率は9人に1人と言われています。また、乳がんが死亡する方も増加しています。

乳がんは早期に発見し治療を行えば約90%の方が治ると言われています。早期発見のためにも検診を定期的に受けることがとても重要です。乳がん検診は40歳からは最低でも2年に1回、問診とマンモグラフィが推奨されています。40歳未満の方の乳がんの早期発見のためには、普段からご自身で乳房の自己チェックを行い、変化や気になることがある場合には医療機関を受診していただくことが大切です。

富山ろうさい病院では、毎月、魚津市ケーブルテレビ「NICE-TV」による行政番組「まちかど魚津」に、各診療科の医師が出演し、最新の医療情報を提供しています。

放送日程：3月1日～3月15日

放送時間：①午前7時 ②午後1時 ③午後5時 ④午後10時

「アルコール性肝障害について」 第二消化器内科部長 金 辰彦



過去の放送はこちらのQRコードからも確認できます。



NICE-TV まちかど魚津

富山労災病院からのお知らせ

絶賛  
放送中



【過去の放送はこちらから】

URL <https://www.toyamah.johas.go.jp/movie/index.html/>